

越境 EC 事業を展開するインアゴラ

阪急阪神百貨店公式通販サイト「HANKYU FOOD」で販売する、

神戸の老舗菓子店「神戸風月堂」の「ゴーフル」の取り扱いを開始

～ 90年間愛され続けている“神戸の銘菓”を中国のお客様へ～

「ショッピングに国境はない」をスローガンに、中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」を運営するインアゴラ株式会社（代表取締役 CEO：翁 永胤 所在地：東京都港区 以下「インアゴラ」）は、株式会社阪急阪神百貨店（代表取締役社長：荒木 直也 所在地：大阪府大阪市 以下「阪急阪神百貨店」）が運営する通販サイト「HANKYU FOOD」で販売する「神戸風月堂」の銘菓「ゴーフル」の取り扱いを、2019年7月17日（水）より開始します。



「HANKYU FOOD」は、阪急阪神百貨店が取り扱う人気のフードブランドを購入できる阪急阪神百貨店公式通販サイトです。2018年8月より、インアゴラが運営する中国向け越境 EC ショッピングアプリ「豌豆公主（ワンドウ）」に出店し、定番商品や阪急うめだ本店でしか購入できない人気商品など数多くの日本の食品を中国のお客様に紹介しています。

今回、「豌豆公主（ワンドウ）」アプリで取り扱いを開始する神戸の銘菓「ゴーフル」は、神戸スイーツを代表するはさみ焼き技法で焼き上げた丸いウエハースにクリームをサンドした90年間愛され続けているロングセラー商品です。

インアゴラは、いわゆる“爆買い品”だけでなく、“made in Japan”の良さを中国のお客様へ広く伝えることを目的とし、日本各地にある優れた商品やこだわりの逸品・名品を紹介しています。

インアゴラは今後も、中国のお客様に日本の商品とライフスタイルを楽しんでいただく場をお届けします。

Inagora

■株式会社阪急阪神百貨店 概要

本社所在地 : 大阪府大阪市北区角田町 8 番 7 号
会社設立 : 2008 年 10 月 1 日
代表取締役社長 : 荒木 直也
URL : <http://www.hankyu-hanshin-dept.co.jp>

■Inagora 株式会社 概要

本社所在地 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 16F
会社設立 : 2014 年 12 月 15 日
代表取締役 CEO : 翁 永胤
URL : <http://inagora.com>

インアゴーラ株式会社は、キングソフト株式会社社長 翁永胤（当時）と、美容家であり MNC New York 株式会社 代表 山本未奈子により、2014年12月に設立されました。「ショッピングに国境はない」という考えのもと、中国消費者向け越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」を構築・運営し、ブランドストーリーやユーザーの口コミ、商品の使い方やライフスタイル提案等の「情報の越境」に注力し、中国消費者に良質な日本の商品やサービスを提供し続けています。

■中国消費者向け日本商品特化型越境 EC プラットフォーム「豌豆（ワンドウ）プラットフォーム」概要

日本企業と中国消費者を結ぶため、日本企業が海外進出を検討する際に必ず課題となる「情報の越境」「物流の越境」「決済の越境」のすべてを解決する、日本商品に特化した越境 EC プラットフォームです。日本企業と中国消費者間の文化的ギャップを吸収するため、商品の翻訳、物流、決済、マーケティング、顧客対応、他(多)チャンネル展開などの全工程をインアゴーラが担います。日本の企業はインアゴーラの日本国内倉庫に商品を配送するだけで、巨大な中国市場に進出することができます。



■「豌豆公主（ワンドウ）」アプリ 概要

中国消費者向け日本商品特化型越境 EC アプリとして2015年8月のリリース以来、流通総額を伸ばしています。取り扱い商品数は、中国で既に人気のアイテムから認知度が低い商品まで約40,000商品(2017年11月時点)で、多岐にわたるカテゴリーの商品を取り揃えています。中国消費者に日本商品や企業ブランドの魅力を伝え、日本のライフスタイルを提案する多角的なコンテンツ(PGC^{※1})やアプリ内の SNS 機能(UGC^{※2} = プリンセストーク)を通じて拡散できる点が特徴です。

※1：編集部によるトピックス = 企業 HP やブランド紹介ページ、編集部制作の記事・動画コンテンツ等

※2：ユーザーによるコメント = ユーザー口コミ情報、サンプリング結果等